

令和2年度

岐阜県家庭教育支援推進事業（家庭教育支援員）の活動報告書

◆市町村名

中津川市

◆配属部署

文化スポーツ部生涯学習スポーツ課

◆家庭教育支援員の役割

コロナ自粛の中、お母さん方が家庭でどのように過ごしてしたのか、どんなことに困っていたかを聞き出し、どのような支援を求めているかを考え、今後の取組に活かす。Withコロナの中でも、安心して参加できる乳幼児学級の開催を目指し、担当者と共に検討し、運営を支援する。

かねてより討議してきた子育て親育ちガイド「ひとねる」が完成し、中津川市の家庭教育支援の情報発信を行い、家庭教育支援事業を広く市民に周知した。

◆主な活動

■人材育成

- ・子育てマイスター養成講座の開催（旧子育てサポーター養成講座）
第2期現在実施中（9月終了予定だったが、コロナウイルスによる中断のため、3月終了見込み）受講生30名
- ・子育てマイスター養成講座受講生が、講座終了後、家庭教育支援チームの一員として活動できるように指導する。

■学習機会の提供

- ・13公民館で実施の乳幼児学級の支援
コロナウイルスの影響で、9月までの開催を見合わせ、10月からの実施。
コロナ禍において、安心して参加できる学級運営を、担当者と共に模索し、マニュアルを作成した。
- ・幼小中学校で開催の家庭教育学級の支援



■ネットワークの形成

- ・子育て親育ちガイド「ひとねる」の作成、2000枚を印刷し、市内公立・私立幼保保育園、子ども園の3歳児を対象に配布。一部私立幼稚園では園の申し出により全園に配布した。

13公民館の幼児学級に配布、その活用法を伝えた。

公立幼稚園	5園	3歳児	38枚
公立保育園	14園	3歳児	223枚
公立子ども園	1園	3歳児	40枚
私立保育園	6園	3歳児	78枚
私立幼稚園	3園	3歳児	508枚
私立子ども園	2園	3歳児	57枚
13地区公民館乳幼児学級			151枚

- ・家庭教育推進会議はコロナウイルス感染拡大予防のため開催を見送ったが、書面にて、取組内容を構成員の皆さんに報告した。

■家庭教育学級つうしん「子育て親育ち」の発行

- ・中津川市の家庭教育支援事業の紹介や、各乳幼児学級の活動紹介、コロナ禍での家庭での過ごし方を紹介した。

◆成果

○人材育成

講座終了後、そのスキルを活かし、家庭教育支援チームに加入し、集団託児、乳幼児学級のサポート、講師、子育て支援拠点事業スタッフ、幼保育園の保育士助手等、子育て支援の場で活躍している。

また、各幼保小中学校のPTA活動に参加し、役員として積極的に関わる人が増えている。

○学習の機会の提供

コロナ禍で子育て中の保護者の学ぶ機会である乳幼児学級の開催が9月末まで見合わせた。Withコロナの中で、孤立してしまっている親子が安心して参加できる学級の再開に向けて、担当者と討議を行い、マニュアルを作成し、13公民館そろって、10月に開級式を迎えた。その後も、各学級を回り運営支援を行い、自粛中のお母さん方の過ごし方や、思いを拾い上げ、今後につなげていくことができた。

○ネットワークの形成

コロナ禍において、フォーラムや家庭教育推進会議、リーダー交流会の開催は出来なかったが、かねてより推進会議で討議してきた、子育て親育ちガイド「ひとねる」を完成させ、お母さん方に配布し、子育て支援の情報を、保護者に届けることができた。

◆問い合わせ先

中津川市役所生涯学習スポーツ課（安藤）

0573-66-1111（4309）